

【オリコンサル、強靱化大賞で優秀賞 防災シンポ冊子など2案件受賞】

防災シンポ冊子 など2案件受賞

オリコンサル、強

靱化大賞で優秀賞

オリエンタルコンサルタンツは、レジリエンスジャパン推進協議会（広瀬道明会長）の第7回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2021で「コロナ禍を考慮した6年連続となる防災シンポジウムの企画・運営」「山間部の溪流調査を効率的に実施するための総合支援」が優秀賞を射止めた。3年連続、

4回目の受賞で、今回は建設コンサルタントとして唯一の2案件同時受賞となる。

Ⅱ 2面参照

同社は、防砂月間の9月を中心に、日本危機管理防災学会と協働して2015年から防災シンポジウムを開催。事務局としてシンポジウムの企画・運営と記録となる冊子作成を担っている。CSR（企業の社会的責任）活動として、毎年300人を超える聴講者の参加費は無料とし、防災意識の普及啓発と防災力の向上による地域、国土の強靱化に

貢献している。

また、土砂災害が多発する山間部での土砂災害発生前や発災後の溪流調査を安全かつ迅速に実施できるよう、AI（人工知能）技術を取り入れた溪流調査システム「グラッチェ」を開発。ドローンで計測した空中写真を利用することで、従来は地上で実施していた石礫（れき）の調査や地形の計測作業をシステム上で迅速対応でき、現場の安全性や生産性の向上と省人化、工期短縮につながる事が評価された。